

令和8年度 第2回千曲市行政改革推進委員会 会議録概要

- 開催日時 令和8年10月8日（木） 午後1時30分～2時40分
- 開催場所 千曲市役所3階 302会議室
- 出席者 委員：4名
事務局：3名（総務部長、財政課長、財政課行政改革推進係長）

1 開 会

2 あいさつ
総務部長

3 会議事項

- (1)千曲市公共施設個別施設計画令和7年度進捗状況報告書について
- (2)公の施設の使用料減免基準の見直しについて
- (3)千曲市公共施設等総合管理計画の改定について
- (4)千曲市行政改革大綱の改定について

- (1)千曲市公共施設個別施設計画令和7年度進捗状況報告書について
[事務局より説明]

[質疑応答]

※各委員からは事前に質問書を提出いただき、当日回答。

事前質問への回答は会議資料のとおり。当日質問、意見はなし

- (2)公の施設の使用料減免基準の見直しについて

[事務局より説明]

[質疑応答]

委 員 中学校の部活動の地域展開が進められているが、千曲坂城クラブの減免見直しにも影響はあるのか。

財政課 千曲坂城クラブについては、中学校部活動の地域展開が移行期であり、市も深く関わっている事業であることから、今回の見直しでは対象外として
いる。そのため、これまで同様、施設使用料や附属設備の利用は無料である。

委 員 施設を利用する人と利用しない人の負担の公平性を図るために減免基準

を見直すという考えは理解できるが、市民を対象に施設利用の有無にかかわらず実施したアンケートはあるか。

財政課 本年7月から8月にかけて、市民を対象に公共施設のあり方に関するアンケートを実施した。その中で、「公共施設の維持に必要な財源をどのように確保すべきか」という設問があった。最も多かった回答は「施設の運営コストを下げる」だったが、次に多かったのが「施設利用者の負担を増やす」であり、約半数の回答者がこれを選択した。このことから、施設利用者の負担を増やすことについて、市民から一定の理解が得られていると考えている。

委 員 施設の維持が財政的に厳しいことから、今後子どもが減り高齢者が増えることを考えると、施設を減らすことはやむを得ないと思う。その際、学校は地域の中心的な位置にあることが多いため、学校の空き教室などを住民が利用できる施設に活用してもよいのではないか。

財政課 おっしゃる通りです。今後、公共施設を縮減していく際には、小中学校にその他施設を統合するなど、集約化や複合化を検討していく予定です。

(3)千曲市公共施設等総合管理計画の改定について

[事務局より説明]

[質疑応答]

[質問、意見なし]

(4)千曲市行政改革大綱の改定について

[事務局より説明]

[質疑応答]

委 員 次期行政改革の取り組みに期待しています。

財政課 ありがとうございます。

委 員 本日の会議が任期中最後の会議となる。後任の方に、こういった内容は引き継いだ方がよいのか。

財政課 引き継ぎについては可能な範囲でやっていただけるとありがたい。ただし、新委員に対しては、初回の会議で行政改革に関する勉強会を実施する予定でいるので、あくまで自主的に、可能な範囲での引き継ぎをお願いする。

4 その他

[事務局より事務連絡]

- ・委員の改選について ほか

5 閉 会

[閉会あいさつ] 総務部長